



MDRT
FOUNDATION
JAPAN

Financial Professionals Changing Lives Worldwide™

Quality of Life Grant

2016

申込みガイドライン

MDRT Foundation-Japan

Quality of Life Grant Program (QOLG)について

QOLGとは、会員がボランティア精神とリーダーシップを発揮し、援助を必要としている方のクオリティ・オブ・ライフ向上を目的として活動をしている慈善団体に対する会員の貢献を称えるものです。受賞した会員を通して、**団体が行っているプロジェクトに対し、資金援助を行います。**

QOLGは会員の素晴らしい活動を評価し、会員のボランティア活動を後押しする一助となることと確信しております。

また、MDRTのすべての活動がそうであるように、QOLGもまた、会員主導型です。会員がスポンサーとなることで、その団体に大きな支援をすることができます。助成金(グラント)の額は、主にスポンサーとなった会員がこれまでにMFJにどれだけの貢献をしたかも、参考にさせていただき決定いたします。

● Quality of Life Grant Program(QOLG)への応募プロセス

QOLGへの応募は年間を通して受け付けていますが、**毎年、9月1日を締め切り**として助成金(グラント)提供先を検討します。すべてのQOLGへの応募書類は、事前にMFJ担当ユニットが応募条件を満たしているかを確認のうえ、審理、分類、討議し、助成金(グラント)の額を選定します。その後、会計の審議を経て、MFJ中央委員会が最終決定をいたします。

毎年、9月2日以降の締め切りを過ぎての応募は、翌年度の応募として扱わせていただきます。応募書類には必要とされる書類をすべて添付し、記入漏れ、書類の不備のないようお願いいたします。

す。不備の多い書類は、承認プロセスに時間がかかり、ご希望に添えない場合がありますので、ご注意ください。QOLGの応募には、MFJ申込ガイドラインを熟読の上、申込書類をダウンロードし、必要書類を添えてご提出ください。尚、選考に関する問い合わせは一切受け付けませんのでご了承ください。

● QOLG 助成金(グラント)

QOLGで選考された慈善団体には、会員をとおして次の助成金(グラント)を提供いたします。

助成金(グラント)の金額: 100,000円~500,000円を目安に毎年決定します。

● 応募要件

- 毎年、指定された提出期限までに、当申し込みガイドラインを参照し、所定の申込用紙に記入の上応募してください。
- 当該年度のMDRT会員が応募可能です。
- 同じ会員かつ慈善団体の寄付は連続3年を限度としています。
- 通算1,500,000円以上の助成金(グラント)を受け取った会員は、その後QOLGに応募できません。
- 会員は1年に1つのQOLGにのみ応募できます(同じ年に複数のQOLGに応募できません)。
- MFJに寄付をしたことがある会員のみが応募出来ます。(この条件を満たさない会員は応募できません。)

● 対象となる団体(以下の限りではありません)

QOLG は、広い範囲の活動に授与されるものですが、日本国内で社会性や公共性に富み、運営においても透明性がある団体の活動に対し行うものです。会員としてふさわしい活動や貢献をしていること、活動および財政内容に問題がない等の条件を満たす、援助を必要としている人のためにサービスを実施する団体に授与されます。

例えば以下のような事例があげられますが、これに限られる事ではありません。

- 緊急時のボランティア活動、食料の配給や緊急避難所等への支援活動を行っている団体。
- 自閉症や障がい者に対するサービス、精神的なケアを行う団体(アルコール中毒患者やドラッグ中毒患者へのプログラムを含む)、目の不自由な方に対するサービスなどを行っている団体。
- 日本国内でクオリティ・オブ・ライフの向上が必要な方の支援をしている団体であり、MDRT 日本会の会員が貢献するにふさわしい活動を行い、その活動および財政的な管理がきちんとしている団体。

● 対象とならない団体(以下の限りではありません)

- 個人の慈善活動、個人の基金、寄付者の指定により資金を使うファンド。
- 営利目的の組織、慈善団体の資格もしくはそれに準ずるものをもたない団体。
- 宗教等により支援の対象を制限している宗教団体で、基金の全部、または一部が宗教的な理由で、その団体の会員を中心にした活動に使われる場合。
- 思想・信条に偏りがある場合や、特定の宗派や政治団体を対象としている場合。
- 政治活動、候補者などに関連する活動団体。
- 年齢、肌の色、国籍、障害、性別、人種、宗教、出身、婚姻状況等による差別をする団体。
- 法案の通過を目的とした団体。
- 資金集めを目的とした団体。
- 映画、音楽、テレビ番組などの関連事業への協賛。
- スポーツ・イベント・コンサートへの協賛。
- 公演芸術(演劇・音楽・舞踊等)のツアー。
- 学校、大学の同窓会(ただしそれらの団体の行う特定の慈善活動で、一般大衆もしくは非行リスクの高い人たちを対象とした活動は対象とし、また病院、病理学研究所など、社会全般に貢献するプログラムも可とする)。
- 奉仕クラブ、社交クラブ、成人/若者向けスポーツ・レクリエーション連盟、個人など(ただし、障がい者及び危険にさらされている人々向けの活動は可とする)。
- 商工会議所、職業・産業組合、労働組合、政治クラブ、政党、政治的キャンペーンや、主に立法奨励を目的にしている団体など。
- 一般的な奨学金の要請。
- 資金提供することを主な活動内容とする団体。
- その他、中央委員会及び担当ユニットでふさわしくないと判断した団体。

※同時期に複数の申込をしている会員及び団体は、年度の中では一つの助成金(Grant)しか受けられません。

Quality of Life Grant Program (申込みガイドライン)

● 申込審査過程

助成金(グラント)の申込は年間を通して出来ます。すべての申込書類は、まず MFJによって受理されます。基準を満たした申込書類はMFJ担当ユニットによって審査された後、寄付先と助成金(グラント)の金額を判断します。MFJ 中央委員会の承認を経て助成金(グラント)の授与が決定します。

● 応募の留意点

助成金(グラント)への応募は、当申込みガイドラインに沿って作成してください。皆様から提出された申込書は担当ユニットによって審査されます。

- **推薦される団体の「運営費」ではなく、助成金(グラント)をどのような活動に使うか明記して下さい。**
- 申込書を所定のフォーマットに沿って作成し、それぞれの質問事項に回答を記入して下さい。
- 申込書は、可能な限り**具体的な活動内容をご記入**下さい。また、どのような目的で活動されているのか、その目的を遂行する意義を明確に書いてください。
- **申込書はパソコンで作成してください。**手書きで作成された申込書は原則受け付けておりません。
- 申込書のすべての項目にご記入の上、提出してください。書類に不備や不足が生じると、当年度のお申込みとして受け付けられない場合があります。
- 申込書の補足資料として、団体の活動をより分かりやすく説明できる写真やホームページ等がある場合は、必ず添付してください。ただし提出された資料は 返却出来ませんのでご了承ください。
- 前回提出分と同様のため、前回の資料を参照とのご依頼は受け付けられません。

● 申込書の提出期限

締め切りは、**毎年、9月1日**(日本会事務局必着分)です。全ての申込書及び必要書類は締切日までにご提出ください。不備があった書類や締切日以降に到着したお申込みは、次年度の助成金(グラント)の応募とさせていただきます。

Quality of Life Grant Program

応募要項

● 応募申込書の記入

①申込書にあるすべての項目をご記入ください(3枚程度にまとめてください)。②写真(3~5枚程度)でMDRT日本会会員が実際にどのように団体の活動に関わっているかが分かる資料を併せてご提出ください。なお、ご提出いただいた写真等はMFJの広報活動の一環として使わせていただくことがあります。また、提出された資料の返却は致しません。

● 申込みガイドライン

- ・推薦される団体の「運営費」ではなく、助成金(グラント)をどのような活動、プロジェクトに使うか、具体的に明記してください。
- ・どのような目的で活動されているのか、その目的を遂行する意義も明確に記入してください。
- ・申込書はパソコンでの作成をお願いします。
- ・ユニット・メンバーまたは事務局から、QOLG申請内容に関してヒアリングのためお電話する場合があります。
- ・日本で活動をしている団体に限ります。

● MDRT 会員情報

会員名、MDRT ID、分会名、ブロック名、連絡先電話番号、パソコンメールアドレス

● 推薦団体情報

- 団体名、住所
- 慈善団体の代表者、窓口担当者、連絡先等
- スポンサー会員(推薦されるMDRT会員)の推薦団体の活動への参加状況

❖本用紙は応募要項を抜粋したものです。

応募される際は必ずMDRT日本会のHP、https://www.mdrj.jp/foundation_japan/からダウンロードした所定の応募用紙(Quality of Life Grant)をご使用ください。